

補助金支出明細書

1. 補助金の名称	平成17年度広域的新事業支援連携等事業費補助金 (広域的新事業支援ネットワーク強化事業)		
2. 事業の目的及び内容			
(1) 目的	東北地域においては、歴史的に培ってきた鉱山技術、選鉱製錬技術、冶金・材料技術を始め、近年著しい発展を遂げてきたデバイス技術、IT技術等の蓄積がある。他方、循環型社会対応産業のシーズになりうる家電リサイクル技術、超臨界技術、廃棄物燃焼技術、各種リサイクル技術等の発展もめざましいものがあり、これらのポテンシャルを活用し、産学官連携により循環型社会対応産業の振興を図ることによって、循環型社会対応産業に係る産業クラスターを形成することが本プロジェクトの目的である。		
(2) 具体的な内容	循環型社会対応産業に係る新規産業・新規事業の創出により産業クラスターを形成していくため、循環型社会対応産業に係る企業のニーズ及び大学等の技術シーズの把握とそのマッチングを進めることにより、それらの中から産学官の人的ネットワークをより緊密化する。さらに、分科会や研究会を実施することにより、それらの中から産学官のフォーメーションによる技術開発プロジェクトを創出し、地域コンソーシアム研究開発制度等への応募・採択を目指すとともに、これらの技術開発プロジェクトの中から将来の新規産業や新規事業の芽を東北の地から創出することを目標とする。このため、具体的には、より発展性のある企業や技術開発プロジェクトをモデル企業、モデルプロジェクトとして30程度設定し、個々のニーズに基づいて具体的な支援をおこなう。		
3. 補助先の公益法人の名称	社団法人 東北ニュービジネス協議会		
4. 補助金支出実績額	18,375千円(A)		
5. 補助金における管理費			
(1) 人件費	— 千円		
(2) 一般管理費	— 千円		
(3) その他の管理費			
	内 容	金 額	
	合 計	— 千円	
	合 計	— 千円	
6. 外部への支出			
(1) 外部に再補助されているものに関する支出			
	支 出 内 容	支 出 先	
	金 額		
	2006TOHOKUクラスターコラホレーションの実施	株東日本リサーチセンター	4,000千円
	合 計		4,000千円(B)
(2) (1)以外の支出			
	支 出 内 容	支 出 先	金 額
	謝金	クラスターマネージャー、専門家、講師	5,498千円
	旅費	クラスターマネージャー、専門家、講師、職員	2,190千円
	会場借料	会場事業者	2,222千円
	印刷製本費	印刷業者	2,689千円
	通信運搬費	運送事業者等	183千円
	ホームページ整備費	サーバー管理事業者	637千円
	臨時用役費	事務補助員	956千円
	合 計		14,375千円
7. その他			
	内 容	金 額	
	合 計	— 千円	
8. 再補助の割合	21.7%(B/A)		